



# 進路について考えよう（就職編）

雇用の形態には、正社員、契約社員、パート、アルバイト、フリーターなどさまざまな働き方があります。その中で、正社員とフリーターではどのような違いがあるか見てみましょう。

正社員	フリーター
職場の規定による。	<b>福利厚生</b> （企業が労働者やその家族の生活の福祉を向上させるために行う制度） 受けられない場合がある。
週休2日制の職場が多く、通常の休暇のほか有給休暇、育児休暇、介護休暇などの特別休暇が利用できる。	<b>休暇</b> （労働法で週に最低でも1日の休みを規定している。） 特別休暇が正社員よりも少ないあるいは受けられない場合がある。
月給＋ボーナス 退職金制度がある。	<b>給与</b> 時給または日給
大学卒約2億5,000万円	<b>生涯賃金</b> （60歳で退職の場合） 月収20万円の場合 年収240万円×42年 約1億8,000万円

## 就職試験にむけて

### ○職種、企業を選ぶ

自分の適性を考え、職種を選びましょう。そのうえで求人票をよく見たり、企業研究をして受たい企業を絞っていきましょう。

### ○試験対策

SPIなど基礎学力の向上や、志望動機を含めた履歴書の作成、面接の練習など就職試験に向けた実力、対応力を身に付けていきましょう。

その中でも、**面接力の向上が一番大事です。**  
 そのためには、**面接実践練習が有効**です。なるべく多くの先生にアポイントを取って面接指導をお願いしましょう。一日に1人～2人の先生にみてもらえるのが望ましいと思います。アドバイスを受けたら進路ノートに書き留め、その後に活かしレベルアップを図りましょう。

受験企業が決まったら、その企業の試験に合わせた対策も重要です。



## 求人票をよく確認し、応募前見学へ行こう。

応募前職場見学に行くと、会社の様子がよくわかります。興味がある会社や応募を考えている会社には、手続きをしておきましょう。校内締切がありますので、遅れないように申し込んでください。複数の企業へ見学に行き、自分に合った企業を見つけるようにしましょう。見学の際は以下のことに気をつけてください。

- ・服装髪を整えておく。・相手には敬語で受け答える。
- ・見学前に企業研究をしておき、事前に質問を考えておく。
- ・自宅を出てから帰宅まで緊張感を持って参加する。・会社までの交通手段や所要時間を考えておく。・時間厳守（10分前）に到着し、明るく笑顔で話す。・交通費は自己負担。



## 求人票を見るポイント

- 会社の正式名称は必ず覚えよう。代表者の名前も覚えておこう。
- 職種を確認しよう。
- 従業員数を見ておく。
- 就業場所は要チェック！会社の所在地と異なる場合もある。
- 福利厚生は何があるか、各種休暇制度や定年制もしっかり確認。
- 毎月何日に給料がもらえるか、休日はどうなっているか確認。
- 基本給や手当を見ておく。
- 就業時間や時間外・休憩時間を見ておく。
- 離職情報は必ずチェック！社員が定着して働いているか確認。

## 履歴書の準備

履歴書は、応募書類の中でも最も大切なものの一つです。これから、体育祭などの学校行事への取り組みや、面接練習の本格化など大忙しになりますので、早めに準備するよう心掛けておいてください。

まずは、「志望の動機」を空けたものを作成してもらいます。8月7日までに1枚仕上げ、夏季休業中にもう2枚作成し担任に提出してもらいます。その後、就職推薦会議で受験企業が決まったら、履歴書の中の「志望の動機」欄を作成することになります。



## 就職に関する主な注意事項（必読）

- 学校推薦は1人1社で、推薦人数は指定人数以内とします。
- 校内推薦会議で受験する企業が決定した場合、その企業を必ず受験することになります。
- 縁故就職を希望する場合には、学校の求人とは別枠で、企業から申し出がある場合のみとします。
- 学校の推薦で受験し、内定をいただいた企業に対して辞退することは認められません。
- 推薦会議後、受験手続き中に特別指導が必要となった生徒は学校推薦が取り消される場合があります。
- 採用内定後、特別指導が必要となった生徒は内定が取り消される場合があります。

※上記の項目が主な就職に関する注意事項ですが、これは一部です。

長期休業中アルバイトは「アルバイト届」が必要です。今年度は7/18, 19, 23～26, 8/1, 2, 8～16, 22, 23, 29, 30に行うことができます。時間は7時～20時まで。ただし、登校日その他、学校から指示があった場合は、学校優先になります。

自動車学校への入校は、11月7日からになります。必ず「自動車学校入学許可願」を提出してください。